

しあわせ



福知山市社協

発行/社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会
福知山市字内記10-18(福知山市総合福祉会館内)
TEL.23-3573 FAX.24-5282

地域福祉を支えるボランティア



三和支所 外出支援サービス事業ボランティアの皆さん

福知山市社会福祉協議会三和支所では、公共の交通機関の利用やご家族の対応だけでは外出することが困難な在宅の高齢者や障がいのある方を対象に、通院等の送り迎えをさせていただき送迎サービスを運転ボランティアの方々の協力を得て行っています。

現在、日本では高齢化が進み深刻な社会問題となっていますが、この高齢社会を安心して、生き生きと過ごしていただくためには、介護保険などの社会保障制度だけでなく、地域全体で高齢者や障がいのある方をすべての地域住民が協力して支えていくことが必要となってきました。人と人がつながることで地域は元気になっていきます。

福知山市社会福祉協議会は、地域で高齢者や障がいのある方、そしてすべての地域住民がここに住んでいてよかったと実感できるまちづくりを目指します。

平成26年度 事業計画・予算

現代社会では、様々な問題にともない社会保障の前提となる社会構造が大きく変化しています。福知山市社会福祉協議会では、このような情勢を踏まえ、下記項目を今年度の基本方針とします。

基本方針

- ◎制度の狭間にある生活福祉課題の解決に向けた地域に密着した事業への積極的な取り組み
- ◎地域福祉事業と連携したサービス展開や関係機関との協働による新たなサービスの開拓
- ◎自立的経営を目指した一層の経営努力と効率的な事業推進

重点取り組み

1. 市民参加と関係機関との連携・支援

制度の狭間にある生活福祉問題の解決に向けて地区福祉推進協議会やボランティア、各関係機関との連携を強化し地域福祉の推進と行政との協働により、必要な福祉施策の構築に取り組みます。

2. 第2次地域福祉活動計画の推進

地域福祉活動計画の進行管理を行い、住民活動との協働により継続的充実を図ります。

3. 法人後見事業、市民後見人育成、支援事業

福知山市成年後見人センターでの相談活動・市民後見人育成に加え、今年度から法人後見の受任に向けて取り組みます。

4. 災害ボランティアネットワーク活動の推進

自然災害に備え、災害ボランティアネットワーク連絡会との連携による災害ボランティア活動の推進を行います。

5. 在宅介護保険事業のより質の高いサービスの提供と経営

介護サービスの技術の向上と質の高いサービスを提供し、経営の安定に努めます。

6. 安心生活見守り事業

一人暮らし高齢者等の緊急時に対応する見守りセンター(24時間365日対応)における支援活動・相談対応に取り組みます。

7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

地域密着型の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業(訪問オンコールセンター)のさらなる強化とサービスの提供に努めます。

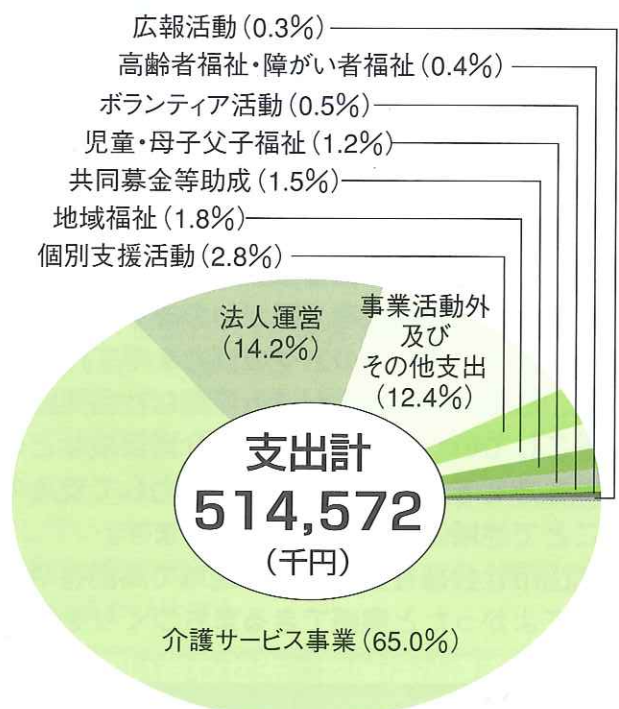
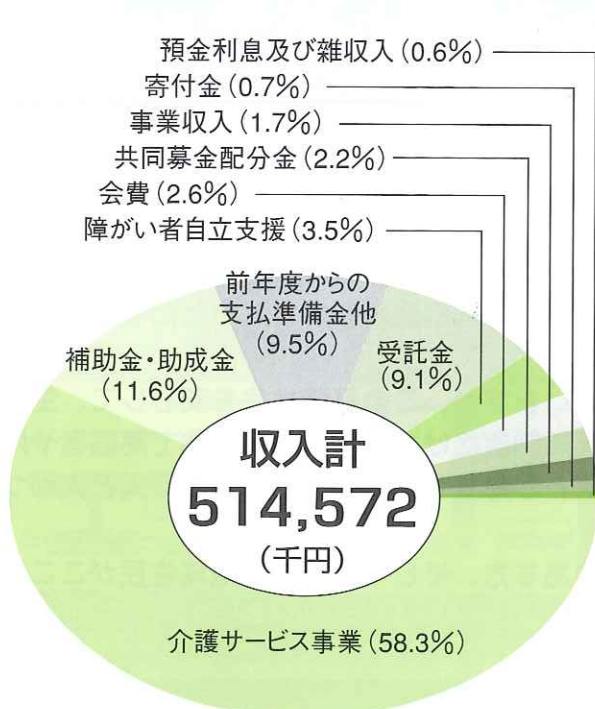
8. 職員の資質向上と組織の活性化

職員のスキルアップ、介護福祉士や介護支援専門員などの計画的な育成と確保に努めます。

9. 法人経営活性化と財政基盤の強化

役職員の経営参加意識を向上し、自立経営の確立を目指します。

一般会計予算 約5億1,400万円 昨年度比 -3,563万9千円



社協改革シリーズ No. 2

平成18年度に、市民から「社協は何をしているのかわからない」という声が寄せられたことを契機に「社協運営事業等改革改善3か年プラン」を策定して、顔が見える社協、活動が理解される社協、市民に信頼される社協を目指す取り組みをスタートさせました。

改革改善プランの大きなポイントは、措置から契約へと社会福祉制度の仕組みが大きく変化する中で、これまで行政の顔を見ながら提供を担ってきた福祉サービスが、利用者と直接向き合う一事業者の立場へと転換したことにあります。

社会福祉協議会は戦後に社会福祉推進の担い手として位置づけられ、長らく半官半民的性格をもって運営されてきましたが、この変化に伴い競争原理のもとで新たな福祉課題に向き合い、独創的な福祉サービスを提供して社会や地域に貢献することが求められるようになったのです。

こうした制度的な変化と共に、長引く経済不況や財源移譲、様々な規制緩和の中で、市町村社協に対する委託料や補助金の縮減が全国的に進行し、市町村社協を取り巻く財源環境も大きく変化してきました。

これまで長く補助金や委託料に依存してきた結果、継続性と安定性が担保された反面、事業の弾力的運用が許されず、経費も目的を限定して使うものとされ、決められた予算を使い切ることがよい運営をしていることのように判断され、新たな福祉課題解決に向けた自主的な取り組みへのインセンティブが働きにくくなっていました。

改革改善3か年プランでは、全国各地の社協改革を参考にしながら、特に社協職員の意識変化を目標に、「住民ニーズ」「住民活動主体」「民間性」「公私協働」「専門性」の5原則を定めて、社協運営の見直し・人材育成の充実・福祉サービスの向上などに取り組むこととしました。

具体的な将来イメージとして、「職員が率先して意識改革に努め、地域を自分の足で歩き、自分の目で地域を見、有形無形の住民の声に真摯に耳を傾けることによって、ニーズを的確に把握し迅速に行動する」ことを掲げ、それを具体化することによって、信頼感を持たれる社協づくりを目指しました。

この改革改善3か年プランでは、法人運営からハード面の窓口整備まで6分野27項目について、新規開発・拡充・継続・廃止に区分けして、毎年度の成果と課題を評価しながらメリハリのある事業展開に努めました。

しかし、社会の変化は急速で、地域の福祉ニーズも多種多様であることから、平成22年度から新たに「改革改善・協働共助・健全経営」を合言葉に、第2期社協改革に挑戦することとなりました。

…次号につづく

地区福祉推進協議会について

福知山市では地域の住民自身がその地域の生活上の問題を解決する自発的な取り組みを実現できるよう、小学校区単位を基準とした住民主体の福祉組織として地区福祉推進協議会が設立されています。

福知山市では22の地区で組織され、それぞれの地域に密着した独自の活動が積極的に展開され地域福祉の重要な担い手となっています。

◆活動例

総会の開催、サロン活動、たより発行、高齢者向け研修、見守り事業(高齢者・子ども)、ボランティアスクール 等

*各地区の活動内容については、ホームページにも随時掲載していきますので是非ご覧ください。

社会福祉協議会では、各地区の推進協議会と密接な連携関係を保ちながら、ともに福祉活動の推進に取り組んで参ります。



4月19日(土)
「平成26年度成和地区福祉推進協議会総会」
成和コミセンにて

ありがとうございました 善意の寄付

平成26年
1月1日～3月31日
(敬称略・受付順)

【ご住所・ご氏名のみのご紹介とさせていただきます】

こちらの内容は
個人情報保護のため
ホームページの掲載は
自粛させていただきます。

ボランティア活動 はじめませんか？



ボランティア活動ってどんなこと？

より良い地域社会をつくるため、社会の一員としての自由意思による、地域の様々な福祉などの問題解決に向けた一人ひとりの主体的な取り組みがボランティア活動の根源です。

自主性・自発性

社会性・公共性

基本理念

無償性・無給性

先駆性・開拓性

社会福祉協議会ではボランティアセンターとして様々なボランティア活動の支援を行っています。

「何かやってみたい!!」「どんな活動があるの?」

「ちょっとのぞいてみたい…」など

お気軽にボランティアセンターへご相談ください。

4月より市民交流プラザにボランティアセンターを開設しています。

*お問い合わせ 社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL 0773-25-1511

行事のご案内

社会福祉体験学習の開催

中高生の皆さん

福祉活動を体験してみませんか？

中学生・高校生の皆さんの福祉の心をはぐくむ事を目的として、本年度も社会福祉体験学習を実施します。高齢者や障がいのある人たちとのふれあいや交流を実際に体験して頂ける学習の場です。

福祉社会について関心を高める機会づくりをしてみませんか。



■実施 平成26年7月22日(火)～
8月6日(水)

本年度は新たに体験学習参加後の研修として「きぼう」を開催する予定です。

☆申し込み等は各学校を通じてお知らせします☆

平成25年度 共同募金の最終報告

●赤い羽根共同募金●

募金種別	金額(円)
戸別募金	8,245,762
法人募金	1,280,526
街頭・イベント募金	69,985
職域募金	175,192
その他	304,382
合計	10,075,847

平成25年度にお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、平成26年度に事業や団体等へ助成させていただきます。

皆さまのあたたかいご厚意
 ありがとうございます

●歳末たすけあい募金●

募金種別	金額(円)
個別募金・職域募金・その他	4,819,860
前年度繰越金	1,364,445
合計	6,184,305
福知山市社協配分決定額	5,727,906円

助成内容

助成先	件数	金額(円)
歳末行事公募申請団	8	405,000
台風被災地支援事業	17	4,505,000
地域支援事業	3	817,906
合計		5,727,906

～あなたの地域福祉活動、応援します～

平成27年度 共同募金の助成の公募申請のお知らせ

平成27年度の行事を対象とした共同募金助成金の公募申請を受付いたします。

- 公募予定期間 平成26年8月1日～平成26年8月末
- 審査・決定 平成26年10月中
 審査（プレゼンテーション）を行い交付決定します。
- 助成金交付 平成27年度

※詳細は次回広報にてお知らせいたします。

社協会費について

福知山市社会福祉協議会では、地域の福祉を高め、住みよい地域づくりを推進するために、地域住民の皆様による住民主体の福祉活動を進めるとともに高齢者・障がいのある方・母子父子世帯等の方々を支援する為に、様々な事業を展開しています。

市民の皆様にはこうした活動の趣旨に会員としてご賛同をいただき、活動をご支援願うため会費の納入をお願いしています。

地域福祉推進の実現に積極的に取り組んでいくために、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成25年度 社協会費合計は次のとおりです

	会員	件数	金額(円)
正会員	自治会員	21,225	11,227,350
	社会福祉事業者	38	269,500
	社会福祉団体	11	65,000
	民生児童委員	249	249,000
賛助会員	個人・団体	275	463,500
	法人	26	280,000
合計			12,554,350

社協会費にご協力、ご参加ありがとうございました

こんにちは社協事業です

ふくちやまの社協

シリーズ第1回
(全4回)

「ふれあい福祉センター」相談

本年度新たに開催される
各地域の開催日です
社協の本所・各支所でも開催しています。

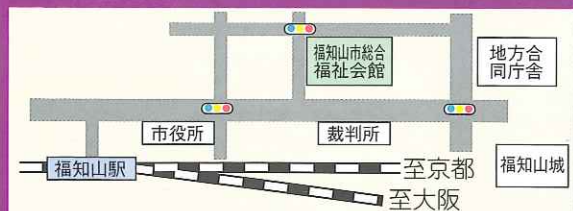
相談無料!!
予約不要!!
秘密厳守!!



身近なところで
相談ができます

記事に関する事、その他お問い合わせは...

- ▶ 本所 住所/福知山市字内記10番地の18
(福知山市総合福祉会館内)
- ・ 地域福祉課 (TEL.23-3573/FAX.24-5282)
- ・ 介護支援課 (TEL.23-1333/FAX.23-8555)



- ▶ 三和支所 (TEL.58-3713/FAX.58-3732)
- ▶ 夜久野支所 (TEL.38-9000/FAX.38-9012)
- ▶ 大江支所 (TEL.56-0224/FAX.56-1654)

福知山市社会福祉協議会では、「ふれあい福祉相談センター」を開催し、地域にお住まいの皆様が感じておられる、日頃の困りごと・悩みごと・心配ごとや福祉の相談をお受けしています。

- ・ 毎月第1金曜日 (1月は第2金曜日)
- ・ 午後1時~午後4時まで
- ・ 社会福祉協議会社協の本所及び各支所 (三和支所、夜久野支所、大江支所)

さらに今年度は、地図で示した地域でも追加実施しています。お気軽におこしください。

相談は無料で、秘密は厳守されます。事前の予約も必要ありません。

お問い合わせ先 地域福祉課まで